

 まきのほら
教育委員会だより

 防災教育推進!!
~相良中学校が平成24年度静岡県地域防災活動知事褒賞を受賞しました!~

特に、水道水を一切使わずペットボトルの水だけで1泊の避難所生活を体験する活動は、避難所での過ごし方や耐乏生活を経験し、実感の伴った防災学習として効果を上げ、さらには津波を想定した避難訓練を夜間に抜き打ちで行うなど、より実践に即した訓練を取り入れてきました。



【放水訓練の様子】

相良中学校では、平成17年度より1年生の総合的な学習の時間として、消火訓練、災害救助犬訓練の見学、搬送法、煙体験、起震車による揺れの体験など、多様な体験を通して防災教育を推進してきました。

こうした7年間の継続した取り組みが県内の中学校の防災教育の模範となり、平成24年11月11日(日)焼津市焼津文化会館にて、八木海斗さんと嶋伊武希さんが生徒代表として表彰式に出席し、静岡県地域防災活動知事褒賞【学校の防災活動の部】をいただきました。

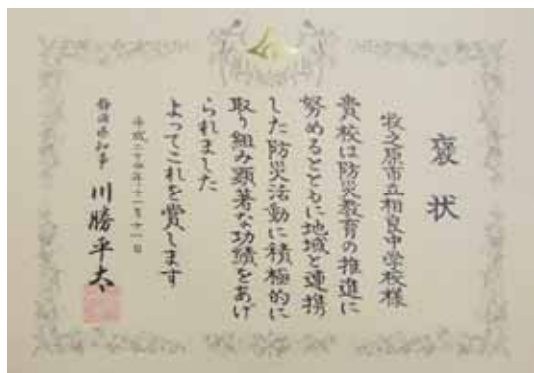


1年生でこの学習を行ったことにより、12月の地域防災訓練では、中学生が各地区において主体的に取り組み、地区の重要な戦力となつて活躍する姿が見られました。



【体育館での避難所体験の様子】

市内の榛原中学校、牧之原中学校も1年生を対象に防災宿泊体験を行っています。いざという時に、中学生が地域の防災活動を担う大きな原動力となることを期待しています。



秋季大会(新人戦)で日々の練習の成果を発揮

市内の中学生が部活動で活躍しています ※市立及び学校組合立中学校の優勝・2位を掲載

野 球

「榛原地区大会」
優勝 榛原中学校

ソフトボール

「榛原地区大会」
2位 相良中学校
「小笠地区大会」
優勝 御前崎中学校

バスケットボール(男)

「榛原地区大会」
優勝 榛原中学校
2位 相良中学校
「小笠地区大会」
2位 御前崎中学校

バスケットボール(女)

「榛原地区大会」
2位 榛原中学校

サッカー

「榛原地区大会」
優勝 榛原中学校
「小笠地区大会」
優勝 御前崎中学校

バレーボール(女)

「榛原地区大会」
優勝 榛原中学校
2位 牧之原中学校
「小笠地区大会」
2位 御前崎中学校

ソフトテニス(男)

「榛原地区大会」
〈団体〉
優勝 相良中学校
2位 榛原中学校
〈個人〉
優勝 大島・大澤ペア
(榛原中)
2位 内藤・西川ペア
(相良中)

「小笠地区大会」
〈団体〉
2位 御前崎中学校
〈個人〉
2位 山下・吉村ペア
(御前崎中)

ソフトテニス(女)

「小笠地区大会」
〈個人〉
2位 松下・松井ペア
(御前崎中)

卓 球(男)

「榛原地区大会」
〈団体〉
優勝 榛原中学校
〈個人〉
2位 村松 祐人
(榛原中)

卓 球(女)

「榛原地区大会」
〈団体〉
2位 榛原中学校
〈個人〉
2位 沢田和加奈
(榛原中)

陸 上

「中部新人大会」
1500m
優勝 宇田 達貴
(榛原中)

柔 道

「榛原地区大会」
〈団体〉
2位 相良中学校
〈個人〉2年
2位 中島 康裕
(榛原中)

剣 道(男)

「榛原地区大会」
〈団体〉
2位 榛原中学校
〈個人〉
優勝 大石 有真
(榛原中)
「小笠地区大会」
〈団体〉
優勝 御前崎中学校
〈個人〉
優勝 柳澤敬太郎
(御前崎中)

剣 道(女)

「榛原地区大会」
〈団体〉
優勝 牧之原中学校
〈個人〉
2位 紅林 美咲
(牧之原中)
「小笠地区大会」
〈団体〉
2位 御前崎中学校
〈個人〉
2位 曾根貴美香
(御前崎中)



スクールチャレンジャー

～特色ある地域との関わり～



細江小学校 10年目を迎えた細小「じまん塾」

平成 15 年度から、細江小学校がめざす「じまを育てる」活動のひとつとして細小「じまん塾」を行っています。細小「じまん塾」は、PTA の主催によりサマーキャンプと通学合宿を実施するもので、今年で 10 年目になりました。



【協力してテント張り】



【自分たちでお箸とお椀作り】

2つの事業は、PTA の OB や細江区役員、老人会、里山の会、地域ボランティアなど多くの皆さんのご支援により開催されています。また、通学合宿では県立榛原高校野球部の皆さんも活動を支援してくれました。

このように、子どもたちは地域の人々に支えられ続けてきた細小「じまん塾」を通して、好ましい人間関係や地域を愛する心などを培っていきます。



「サマーキャンプ」には、160 人の児童が参加して、小学校校庭にテントを設営し、流しそうめんや肝試し、ロープワーク、起震車体験などを行いました。今年は、大人の指示や手伝いになるべく控え、子どもたちが自ら体験する場を多く作りたいと考え、流しそうめんの台作りやお椀、箸作りなどにも挑戦しました。

「通学合宿」には、50 人の児童が参加して、榛の木会館で 3 泊 4 日の宿泊体験を行いました。掃除、布団の上げ下げ、食事、就寝などをする中で、高学年児童が低学年の世話をしたり、低学年児童が高学年の仕草を見てまねしたりと、共同生活を体験することができました。

いきいき活動グループ紹介 13 榛原地区セミナー

市内榛原 6 地区（静波・川崎・細江・坂部・勝間田・牧之原）では、成人男女を対象に、生涯学習の推進、そして地域の連帯感を養い地域づくりのリーダーを育成することを目的に「地区セミナー」を開催しています。今回は、その中から 3 区の学習会の様子を紹介します。

【静波キラキラセミナー(静波区)】 6 月「認知症サポーター養成講座」



認知症の人への応援者を目指して、認知症の理解、サポーターとしてできること等について学びました。養成講座終了の証としてオレンジリングをいただきました。

【牧之原さんさんセミナー(牧之原区)】 7 月「健康講座」



「体組成測定」と「スポーツ吹き矢」を行いました。測定結果から日常の健康管理が大切ということを再確認しました。「吹き矢」はとても楽しく、的に向けて先に磁石のついた矢を吹き、合計得点を争いました。

【坂部むつみセミナー(坂部区)】 8 月「馬頭琴演奏鑑賞会」



モンゴルの民話『スーホの白い馬』のお話、「馬頭琴」の音色に耳を傾けました。演奏者の宝音さんは、民族衣装等モンゴルの暮らしについて紹介してくださいました。

インフォメーション

◎教育委員が再任されました◎

牧之原市教育委員会では大石幸雄委員が 11 月 15 日に任期満了となりましたが、再任をされ平成 28 年 11 月 15 日まで継続となりました。また、牧之原市菊川市学校組合教育委員会では源間藤代委員長が 9 月 30 日に任期満了となりましたので、立花優子委員が新たに選任されました。なお、教育委員長には高塚朋子委員が選任されました。11 月末現在の委員の構成は以下のとおりです。(教育総務課)

委員長	鈴木干城
委員長 職務 代理者	大石幸雄
委 員	鈴木弘子
委 員	澤田 衛
教育長	八木儀一

【牧之原市教育委員会】

委員長	高塚朋子
委員長 職務 代理者	森 順子
委 員	林 重由
委 員	立花優子
教育長	八木儀一

【学校組合教育委員会】

H25 牧之原市成人式の御案内

今年度は会場が「い〜ら」に変わります!!

日 時：平成 25 年 1 月 13 日(日)
受付 9 時～／式典 9 時 30 分～
会 場：牧之原市相良総合センター い〜ら
対 象：平成 4 年 4 月 2 日
～平成 5 年 4 月 1 日に生まれた方
その他：市外に住所がある人も参加できます。
市外の方で牧之原市成人式に出席を希望する方は、社会教育課まで申込みをお願いします。
(社会教育課:0548-53-2646)

文化財の紹介 - 西山寺本堂 - (県指定文化財)
天長 2 年(825)開創と伝えられる西山寺の本堂(通称：薬師堂)は、木造方形造(もくごうほうぎょうづくり)、茅葺き(かやぶき)で、間口 5.4m、奥行き 6.4m で桃山時代の特徴が残されています。

長〜い長〜い巻き寿司作り in 萩間公民館

10 月 13 日(土)、ふるさと教室の子どもたちと万年青大学の皆さんに地頭方ビタミンスクールの方々を加えて、萩間と地頭方の合同の活動を行いました。

巻きすの上にのりを敷き、具材を並べて一斉に巻きます。
40 メートルの長さの寿司ができてあがったとき、120 人の参加者は大歓声をあげました。のりは静岡県海苔問屋協同組合様からの寄附によるものです。(社会教育課)



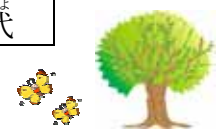
【一斉に巻く様子】



公民館運営審議会委員の紹介

委員の活動として「つどう・まなぶ・つなぐ」の 3 つの役割に基づき、公民館の事業計画やその具体的方法について協議決定をしています。親しみやすい公民館づくりの手助けをしています。(社会教育課)

委 員	
若杉 正則	鈴木 やすよ
原木 信子	丹所 登美子
鈴木 良昭	吉添 高二
畑 憲代	



【会長 河野研司】



【副会長 小林正徳】



わが校・わが園じまん

市内の小・中学校、幼稚園・保育園の『じまん』
を毎号、紹介していきます。お楽しみに！



菅山保育園

【裏山で遊ぼう！】



【がんばれ！もう少し！（5歳児）】



【ぼくたちだって登れるよ！（2歳児）】

「たけのこでてるよー。」土から顔を出したばかりのたけのこを見つけた子どもたちの歓声。たけのこ掘り、虫探し、長い滑り台、秘密基地ごっこやレスキュー隊ごっこ。遊びが広がる裏山が子どもたちは大好きです。足元にはたんぽぽの花が鮮やかに咲き乱れ、小さな手にいっぱいの花を摘んで花束を作ったり、茎で草笛を作ったりします。山の斜面に掛けられた縄はしごや網の目はしごは、手足に力を込めて登ります。その上からは「ぼくの手を持って！」と手を差し伸べ、声援を送る友だちがいます。はしごのない斜面は足を踏ん張り、近くの枝や草を握り締

めて懸命に登っていきます。最初是不安定だった小さな子たちも繰り返し登るうちに足元が安定し、登る楽しさを味わっています。

保護者や地域の方の協力で裏山で採れたたけのこで『たけのこ祭り』も毎年行っています。大釜で茹で、太い竹の器で季節の味を満喫しました。

裏山は子どもたちの生活に密着し、子どもたち自身で遊びを繰り広げられるばかりでなく、子どもたちの体を鍛え、食育へとつながる私たちの最高の場所です。



細江保育園 【みんな、なかよし♪】

新年度がスタートして半年が過ぎました。細江保育園では、散歩、給食、遊びなどを通してみんなで交流できる保育を心がけています。4月、新しい園生活に不安で泣いている小さい子に「どうしたの？」と優しく声をかけ、着替えや給食の面倒をみてくれる5歳児。小さな子も素直に甘え、「今日はお兄ちゃんと一緒に食べたい」と本当の兄弟のように慕う微笑ましい光景が見られます。

遊びの面では、小さい子から大きな子まで一緒になって遊びます。大きな子の応援を一生懸命する3歳児や「お兄ちゃんには負けないからね！」と闘志を燃やす4歳児。集団遊びが始まると、「仲間に入れて」と子どもたちが集まってきます。遊びを通

して小さな子は、「お兄ちゃん、お姉ちゃんはずいぶん、大きくなったらあんなふうになりたいな」という大きな子への憧れを抱いたりします。また、大きな子には小さい子の目線や気持ちを考えて行動する思いやりの心も育ちます。

核家族の増加や兄弟数の減少など子どもたちを取り巻く社会も変化をしていますが、保育園児の時だからこそできる異年齢児との交流の中で、思いやりの体験をたくさん積むことで、将来を担う子どもたちの心にたくさんの「思いやりの芽」が育ち、それがやがて大きな「思いやりの木」になることを願いながら、保育士一同、日々の保育を頑張っていきたいと思っています。



【踊るの楽しいね】



【ハロウィンパーティ！】
【～お化けさん…いい、いないよね～】

〈編集後記〉

平成24年も残すところあとわずかになりました。皆さんにとって今年はどうな一年でしたか。今号に掲載されている幼稚園・保育園児、小学生、中学生、そして大人の皆さんの様々な取り組みに「みんな一生懸命だなあ。」と思わされました。来年も、子どもから大人まで、市民一人ひとりがそれぞれの場所で輝くことができる牧之原市であることを祈っています。

（編集委員長 澤田 衛）

★ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください

教育委員会だより編集委員会

電話：53-2642 FAX：53-2657

〒421-0592 牧之原市相良 275

E-mail：kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp

～ 祝日には国旗を揚げましょう ～

題字：鈴木干城教育委員長